



シノドスの精神を体現する、祈りと対話に満ちた研修会

希望をもたらす 聖霊の働きに信頼して

大阪高松教会管区として初

司牧者研修会開催

大阪高松大司教区が誕生し、大阪教会管区が大阪高松教会管区（名古屋、京都、大阪高松、広島）の4教区）になって初めての司牧者研修会が、6月9日～11日までの3日間、サクラファミリア（大阪梅田）を会場に開催された。第16回世界シノドス（世界代表司教会議）で示された「ともに歩む教会」の姿を具体化するために、「希望をもつてともに宣教の旅へ」をテーマに、司教、司祭、助祭、修道者、信徒、約150人が参加し、講話に耳を傾け、「霊における会話」を用いた分かち合いで、熱心に語り合った。

聖霊が何を語っているのか

初日、基調講演に立った菊地功枢機卿は、長期間にわたったシノドスで目指されたのは、「神が望まれる教会である道を見いだし、それを当たり前にする」ことだったと説明し、日本における取り組みと、シノドスの歩みが2028年に開催される予定の「教会会議」につながることを明らかにした。

聖霊の働きに信頼

また、*アドリミナで故フランシスコ教皇が日本の司教団に「あなた方が主役ではない、聖霊が主役なのです」、「聖霊が何をあなた方に語っているのかを聞きたいのです」と語られたエピソード、教皇選挙（コンクラベ）の前に枢機卿総会が行われ、次期教皇に望まれる資質がまとめられ、それを備えているレオ14世が選ばれたのは、聖霊の働きだったと話し、教会に働く聖霊について講演された。

基調講演を受けて、参加者は10のグループに分かれ、ファシリテーターのリードで、世界シノドスで用いられた「霊における会話」を使って分かち合いを行った。分かち合いの発表では、各グループから聖霊の働きに信頼するとのコメントが発表された。



霊における会話で分かち合い

現場の声から希望を

二日目は、「日本の教会の特徴的な現状を見つめる」をテーマに、三つの講話が行われた。ホセ・ゴンザレス神父（京都教区）とSrチャン・ティ・フエ（大阪高松教区）から、多国籍化する日本の教会について司牧の現場から、その課題と希望が話された。

日本人信徒とのコミュニケーションの問題、司牧者の対応力の問題が提起された一方、豊かな共同体になり共に祈り共に祝うシノドスの教会になる希望が語られた。続いて石川・富山の教会の司牧を担いながら、能登半島地震・豪雨災害支援に携わっている片岡義博神父（名古屋教区）は、元旦に起きた地震から支援活動に至る経過を説明し、地形と被害の大きさから来る支援活動の難しさを明らかにした。被災した教会施設に代わって幼稚園が地域支援の拠点となり、さまざまな活動が行われていると話した。今年、輪島教会が

戦後80年の沖縄で祈りを新たに

22日夜には、到着した司教団のための歓迎夕食会が催され、その席で沖縄の全盲歌手の大城友弥さんとアシスタントの大城美也子さんが沖縄の歌を何曲か披露してくださいましたが、中でも慰霊の日に触れた歌詞を含む「月桃の花」は心に響くものであった。



カトリック那覇教区平和巡礼の祈り

翌23日、午前7時より小禄教会でミサが執り行われ、押川壽夫名誉司教を含む司教15人、司祭団、そして多くの信徒が参列した。菊地功大司教は戦後80年司教団メッセージを引用しながら説教を行った。ミサ後、一行は徒歩とバスのグループに分かれ、沖縄戦で多くの住民が命を落とした沖縄南部、糸満の魂魄の塔へと向かった。14キロ余りを歩いた後、沖縄カトリック小中高の生徒たちも合流し、塔の前で追悼の祈りをささげた。好天に恵まれて暑い日であったが、地元の方によればまだ涼しい日であったという。

80年の歳月が流れ、埋め立てにより糸満街道からは海がほとんど見えないほど景観は変化したが、山並みやサトウキビ畑は変わらぬ姿であった。この慰霊の旅は、80年前に過酷な道を歩み亡くなった人びとや遺族の思いに心を寄せ、改めて平和のために祈るものとなった。80年という一つの節目ではあったが、これから次の90年、100年を見据えて、平和への祈りを続けていきたいと感じた。（文 補佐司教 酒井俊弘）



魂魄の塔

日本のカトリック司教団は、戦後80年にあたり、6月23日の「沖縄慰霊の日」のために那覇に集まった。

希望は欺かない

「メシアはこういう苦しみを受けて、栄光に入るはずではなかったか」（ルカ24・26）をテーマに霊的講話の講師、中川博道神父（カメル会 宇治修道院長）は、問題を多数抱え、課題に満ちた現代にあつて、見いだされる時のしるしとしての希望について力強く語

課題の中にも希望が

最終日、前日に行われた第2回目の霊における会話のグループ発表が行われた。日本の教会が抱える重要な課題を10のテーマに分けて、それぞれに分かち合いが行われた。それぞれの課題について、大阪高松教会管区が抱える課題が明らかにされる

再建され、支援活動の拠点になることが決まり、希望を抱いているとも語った。その後参加者は、「多国籍」などテーマ別に10のグループに分かれて、第2回目の霊における会話に取り組んだ。

られた。中川神父は、これまでの教皇文書やさまざまな研究やデータに基づいて、現代社会が暗黒時代に向かっているのではなく、新しい希望に向かって動き出しているのだと解説された。

と同時に、その中でも聖霊の働きと希望の存在が提示された。研修会のまとめとして、司教団から講評があった。プログラムについて、参加者が多かったこと、しかも多国籍化し若返っていること、霊における会話を体験できたことについて前向きな評価があった。そして、日本社会と教会の現状において希望を持ち続けることが大切だと強調された。研修会は、前田万葉大司教と管区司祭団司式の感謝・派遣ミサをもって終了した。（文 広報委員会 委員長 川邨裕明）



8
2025

発行所
大阪府中央区玉造2-24-22
カトリック大阪高松大司教区
広報委員会
郵便番号 540-0004
TEL (06) 6941-9700 (代表)
TEL (06) 6946-3223 (直通)
TEL (06) 6946-3224 (直通)
FAX (06) 6946-3224
E-mail: kyokuh@ostk.catholic.jp
編集 広報委員会
発行人 前田万葉

本紙
「点訳版」「音訳」
あります。〈無料〉
※ご希望の場合は
下記まで申込み
「点訳版（点字本）」
教区報 ☎ 06-6946-3223 (直通)
☎ 06-6946-3224 (直通)
「音訳（テープ・デジ）」
山口さん ☎ 0798-34-4228

☆ 芦屋・神戸中央教会堅信式
☆ 神戸中ブロッコ・六甲教会堅信式
☆ 神戸地区青年聖年巡礼ウォーク
☆ 聖力タリナ学園創立100周年
☆ 今治教会インターナショナルデー
☆ カトリック中学・高等学校入学期
☆ 「聞かせてください、神様と出会う時のこと」
☆ 平和月間行事案内
☆ 広報委員会へのEメールアドレス=kyokuh@ostk.catholic.jp
(3画) (2画) (4画) (5画) (6画) (7画)

『教区報』原稿
資料等の締切は
前々月末です。

喜びの堅信式 各地で開催

芦屋教会

5月25日、芦屋教会で酒井俊弘補佐司教と川邨裕明神父の共同司式によって4人の堅信式が行われ参加者は約170人だった。

ミサでは受堅者も朗読、答唱詩編、共同祈願、奉納行列の奉仕に参加し、よい経験となった。祝賀会の席には教会自慢の手作りケーキやコーヒ―、差し入れのお菓子やお庭の花等が並び、あたたかいひとときを共にできた。

ことを、わたしも望むようになる。その一致こそが、わたしたちの喜びの源であること。聖霊は変わることのない神の教えを、聖書を通して常にわたしたちに働きかけておられ、その働きを伝え続けているのが教会である」と話され、また、先日選ばれた教皇レオ14世が最初の一般謁見において述べられた言葉に触れ、「受堅者に注がれる聖霊の賜物のお裾分けを



司教から祝福を受ける受堅者たち

に、わたしたちの心も良い土地とされるよう、主に祈りましょう」と呼びかけられた。

受堅者は「講座では、毎回いろんな方に教えていただき、恥ずかしいなあと思う事もあったが優しく色々教えてもらい、一つ一つ心に残っ

てます！教えていただいたことをこれから活かしていきたいです」

「いよいよカトリック芦屋教会の一員になったのだなと感慨深い。今日抱いた思いを忘れずに、これから信仰の道を歩んでいきたい」

「聖書の御言葉を大切に、聖霊の御力添えにより信仰を深め、祈り、キリスト教徒として、神の愛と力を信じて社会の中で責任を果たしていきたいと思います」

「これから生きていくことへの豊かな励ましをいただきました。聖霊と共に愛すべき仲間がいる教会で歩む日々に感謝します」と感想を述べた。

(文 芦屋教会 宣教司牧委員)

神戸中ブロック

6月8日、たかとり教会で2年ぶりに神戸中ブロック合同堅信式実行委員会主催の堅信式が行われ、酒井俊弘補佐司教と松永敦神父、コンニ・コンスタンチン・カランバ神父による共同司式で堅信式のミサを行った。受堅者は14人、参加者は250人だった。



額に聖香油で十字架のしるしを受ける受堅者

入堂に際して教会敷地入口付近から待者、受堅者、司祭、司教による行列を仕立てた。たかとり教会での主日のミサでは、従前から聖堂内に入りきれないほどの信徒が集う。当日も、堅信の儀を直接見ることができない人が多数いるのが残念だった。

聖霊降臨の主日のこの日、酒井司教は説教で「聖霊を受けた使徒たちがさまざまな国の言葉で話し出した場面が読めます。堅信の秘跡を受けても、そういうことは起こりません。キリストの体(教会)に属していることに

より、それは実現します。また、教会全体だけに聖霊が働いている訳でなく、私たち信者一人ひとりにおいても働いています」と話された。

428年前に、教会の近くを走っている旧西国街道を、処刑される長崎まで歩いた26人の信徒の中に、受堅者と同世代の少年が3人おり、信仰を捨てなかったことを紹介され、「神様の方を選ぶとき、神の子として人は本当に強くなる、それが聖霊の力です」と受堅者を励まされた。

最後に、受堅者の家族に向けて、「これまで子どもたちに信仰を伝えてこられたことに感謝を伝えたいとともに、これからも信仰における家族として、祈りのうちに共に歩んでいきましよう」とベトナム語で語られた。

(文 たかとり教会 堀口和弘)

神戸中央教会

6月1日、神戸中央教会で酒井俊弘補佐司教とブイナガ・ブレイズ神父、コンスタンシオ・コンスルタ神父、谷口幸紀神父による共同司式により、英語と日本語のミサの中で17人の堅信式が行われた。参加者は400人。



司教から記念品が手渡された

受堅者はどのグループも4、5カ月前から養成部の講座を受講し、前日にはリハーサルも行って本番に臨んだ。

当日は聖霊がこの場にはたらいたかのように大きな喜びに包まれた。

酒井司教は説教で「堅信の秘跡を受ける人は、聖香油の塗油を通じて、聖霊を受け、主の

昇天の時の弟子たちのように『大喜び』で、信仰生活を通して世の中にキリスト教的な生き方を示す証人となるのです。昇天はイエスがいとも私たちとともにいてくださるということです。何があっても大きな喜びのうちに生きる証人となることができるように祈りましよう」と話された。

受堅者、代父母、家族をはじめ共同体の祈りのうちに、17人が堅信を受けるという例年がない、人数の多さが印象的であった。式全体が良い雰囲気であり、多くの感動を生んだ。

受堅者の4人から感想をもらったので紹介する。

〈Yさん〉 職場でKさんと出会ったことをきっかけ

に教会に通うようになり、今回堅信を受け、信仰への自覚が強まった。

〈Kさん〉 キリストのからだに契約に与る重みを感じている。晴れやかな気持ちで堅信式を終えた。

〈Mさん〉 錬成会リーダーとして子どもたちに神さまを身近に感じてもらえるように工夫したい。

〈Yさん〉 教会が閉鎖的にならないように外国人グループとの橋渡しや交流の機会を増やしていきたい。

(文 神戸中央教会 佐藤泰彦)

六甲教会

6月15日、六甲教会で酒井俊弘補佐司教と加藤信也神父、渡辺徹郎神父の3人による堅信式のミサが行われ、300人が出席した。

堅信式にあたり、司教様が来てくださったことで教会が活気づいた。

ミサ後にパーティーが行われたが、そこには100人程の参加者があった。堅信式、パーティーともにお祝いムードに包まれた。

三位一体の主日であるこの日、酒井司教は説教で「キリスト教では神は唯一であるが、三位一体を人間の頭で考えることは難しく、理解することはなかなかできないことです。しかし、神様が神とは、子とは、聖霊とはこのようなものだ」と示し、また聖霊を通してすべてを教え、私たち

に理解させてくれます。それが真理なのです。父と子と聖霊は真理でありひとつです。教会の信仰は2000年間続き、信仰宣言によって信仰を確かめてきました。これは偶然ではなく、神の摂理なのです。

今日は三位一体を祝う日ですが父の日でもあります。およそ5年に1度この二つは重なります。それぞれの父親を想い、また、天の父の賜物である聖香油を塗油し、聖霊のしるしを刻む十字架のしるしは、父と子の結びつき、父と天の結びつきの証しです。聖霊によって私たち皆



司教、司祭から祝福を受ける受堅者たち

※たかとり・六甲の教会紹介は次ページへ



巡礼指定教会のたかとり教会へ歩みを進める渡辺神父と青年たち

青年（18〜35歳）を対象とした聖年の巡礼であり、神戸地区の青年が相互に交流し、聖年の免償によって神のいつくしみを体験することを目指して企画された。

5月3日に神戸地区司祭団主催の「神戸地区青年聖年巡礼ウォーク」が青年ボランティアの協力によって開催された。

神戸地区 青年聖年巡礼ウォーク

た。参加者はロザリオを唱えたり、会話を楽しんだり和気あいあいと一緒に歩いた。たかとり教会到着後は小グループごとに祈り、希望者はゆるしの秘跡を受け、全体でミサを祝うことで巡礼を締めくくった。

巡礼後はたかとり教会の中庭で、バーベキュー夕食パーティーが開かれた。和やかな雰囲気の中、参加者はおいしい料理に舌鼓を打ちつつ、談笑したり、カラオケ大会に興じたりしながら互いに交流を深めた。

コロナ禍以降、初めての神戸地区での青年合同企画であったが、想定以上の参加者数となった。これを機に神戸地区の青年活動がより活発となることが期待される。

(文 六甲教会助任司祭 渡辺徹郎)

インターナショナルデー in 今治

5月11日、今治教会では、酒井俊弘補佐司教様をお迎えし、「希望を持って、ともに歩んでいきましょう」をテーマにインターナショナルデー in 今治が開催された。

県内外から、ルーツは違えど信仰は同じ兄弟姉妹7カ国250人が集い、若い熱気と歌声が、教会と若葉幼稚園ホールに溢れた。

午前は、開催式のあとに、酒井司教の「聖年について」の講話。分かち合いと発表。各国の料理と一緒に食事をし、歌や踊りを楽しんで、文化や言葉の壁を越え、喜びと希望のある交流が出来た。

午後はローソクの灯の十字架を囲んで「テゼの祈り」をした。「人生の巡礼者の私たちに、主がいとも傍らに居て守り、希望を与えてくださいますように。困っている人びとに希望と愛と慰めを届け、世界を希望の目で見られるよう導いてください」と静かに心から祈った。

ベトナムの若者たちの献花式もあった。その後



「希望を持ってともに歩んで行きましょう」と書かれた横断幕の前で歌を披露する参加者たち

15時から酒井司教司式の国際感謝ミサが、荘厳に執り行われた。酒井司教は説教の中で、日本社会の少子高齢化の影響に言及され、「外国ルーツの皆さんは教会の希望」と述べられ、「私たちの本国は天にあるのだから、お互いに仲良くして教会に力を与えてください」「子どもたちを日本の教会の力として育ててください」と2つのことを願われた。

みなで祈りながら心が一つになって、豊かな恵

(文 今治教会 光永淑子)

聖カタリナ学園創立 100 周年 記念式典

5月23日、愛媛県民文化会館で学校法人聖カタリナ学園・聖カタリナ学園高等学校の100周年記念式典が開催された。

「主の祈り」「聖書朗読」に始まり、理事長、来賓の挨拶と愛知県岡崎市の光ヶ丘女子高等学校吹奏楽部「聖女カタリナ」「聖カタリナ賛歌」の唱和が盛り込まれた演奏が行われた。

式典の後、元高松教区長諏訪榮治郎名誉司教による「存在の奥を見る」の講演、エンディングは、記念動画上映やミニコンサートが行われた。

学校法人聖カタリナ学園の中田理事長は、創立時の理念「愛と真理の追求」の教育を強調した。また、生徒や地域から多数の参列者があったことに謝意を表明した。

イタリアのローマ本部総長Sr.マリア・アスンシオン・ゴンザレスからの祝電は、イタリア語と日本語で式次第に挿入配布された。光ヶ丘高校ミニコンサートの、120人余の演奏者生徒が参加者と共に振り付けを行うなどのパフォーマンス



1925年松山美善女学校（現聖カタリナ学園高等学校）に始まった、聖カタリナ学園高等学校の創立100周年の記念式典が開催された。

(文 八幡浜教会 清水裕子)



たかとり教会

◆住所 〒653-0052 神戸市長田区海運町3-3-8

◆☎ 078-731-8300

◆守護 聖ペトロ

◆設立 1927年3月

◆信徒数 758人

◆特色・特徴 ベトナムにルーツを持つ信徒が全体の9割を超える。

・主日のミサでは福音は日本語・ベトナム語の両方が朗読される。

・主の祈りも両言語で唱える。

・月に1回ベトナム語主体のミサを行っている。

・阪神・淡路大地震被災後に発足した救援基地の下に集った団体（主に弱い立場におかれた人びとのために働く）を集約した「たかとりコミュニティセンター（TCC）」が併設され、平日も人の出入りが多い。



◆おすすめの店 39サイゴン

六甲教会

◆住所 〒657-0061 神戸市灘区赤松町3-1-21

◆☎ 078-851-2846

◆守護 無原罪の聖母

◆設立 1953年5月6日

◆信徒数 1621人

◆ホームページ ▶▶▶



◆特色・特徴 イエズ会に司牧を任され、聖イグナチオ・デ・ロヨラの霊性に基づく指導がなされている。

・身障者設備として、スロープ、トイレ、エレベーターを設置。

・第1日曜日10時のミサは手話付き。

・音楽チームの主催による年4回の「祈りと音楽の集い」が開催されるほか、ミニコンサートもある。

・庭園管理が行き届き、四季折々の植栽を楽しめる。

・入門、養成講座が多数。ホームページ、教会報も充実している。

・「お茶っこサロン」の集いでは神父様と気軽にお話しできる。

・炊き出し等共同体の社会活動、奉仕活動なども活発。



◆おすすめの店

愛蓮（中華）、六珈（コーヒー専門店）、甘夏食堂（定食）、コリス、QUEEN'S JET（チョコレート専門店）、プティ・グラン（創作ビストロ）、キッチンカフェ Pesca など



愛光学園 愛光中学校・高等学校

寮設備が充実。ここでの生活は愛光教育の重要な一部です。愛によって磨かれた徳性と光あふれる知性が創設者聖ドミニコの象徴です。愛と光の使徒として、「世界的教養人」の育成を目指します。



<学校説明会(授業参観、入試説明など)>
11/ 8 (土)10:00～13:00(予定)
<学校説明会(大阪)>
10/ 4 (土)14:00～16:00 新梅田研修センター
<オープンスクール> 8/17(日)9:30～13:30～
<公開行事・文化祭> 9/14(日)10:00～15:00

<お問合せ>

㊦791-8501 愛媛県松山市衣山5-610-1
TEL.089-222-8980 <https://www.aiko.ed.jp/index.php>



聖カタリナ学園高校学校

1925年(大正14年)の創立から2025年に100周年を迎え、約45,000名を超える卒業生を送り出しています。カトリック精神に基づき、「誠実・高潔・奉仕」の校訓をモットーに人格教育に力を注いでいます。さらに専門知識や技術に関する教育を重視しており、社会に役立つ人間を育てます。



<夏休み体験学習会>
7/30(水)・7/31(木)・8/26(火)
<部活動体験見学会> 8/22(金)
<学校入試説明会> 10/18(土)・11/8(土)

<お問合せ>

㊦790-8557 愛媛県松山市藤原町468番地
TEL.089-933-3291 <https://catalina.ed.jp/>



淳心学院中学校・高等学校

キリスト教の精神に基づいて、人格教育、宗教教育を行い、グローバルな視野を持ち、知的活動を通じて社会に貢献できる人間を育成する中高一貫男子校です。

モットー：同心同意



<説明会> 12:15～13:30
8/30(土)・11/29(土)
<プレテスト> 8:45～12:15
11/3(火・祝)
<オープンスクール>
9/23(火・祝) 9:00～11:30
*いずれも要予約 (HP)

<お問合せ・資料請求>

㊦670-0012 姫路市本町68
TEL.079-222-3581
<https://www.junshin.ed.jp/>



賢明女子学院中学校・高等学校

1951年創立。姫路城を仰ぎ見る緑豊かな文化ゾーンに位置する、女子校です。

モットー："The Best"



<中学 学校説明会> 8/23(土) 9:30～11:30
<中学入試説明会> 10/ 4 (土)・10/25(土)
9:30～11:30

<高校オープンスクール>
8/23(土) 13:30～15:30

<高校 学校説明会> 11/ 8 (土) 13:30～15:30
<高校入試説明会> 12/ 6 (土) 13:30～15:30

<お問合せ・資料請求>

㊦670-0012 姫路市本町68
TEL.079-223-8456
<https://www.himejikenmei.ac.jp/>



愛徳学園中学校・高等学校

自ら考え、人に奉仕し、充実した人生を歩む女性に育てたい



<中学・高校入試説明会>

10/11(土)・11/22(土)/11/29(土)

<中学入試プレテスト>

10/25(土)

<中学入試プレテスト解説会>

11/ 8 (土)

*校内見学は随時受け付けております。

<お問合せ・資料請求>

詳細は、愛徳学園ホームページをご覧ください。
㊦655-0037 神戸市垂水区歌敷山3-6-49
TEL.078-708-5353 <https://www.aitokugakuen.ed.jp/>



神戸海星女子学院

中学校・高等学校

一人ひとりが神に愛される存在であることを認識し、同じく神に愛される存在である他者を理解し、思いやり、共に協力し合う心を育てることを目指しています。校訓：真理と愛に生きる



<入試説明会> 要予約

10/ 4 (土)・11/ 1 (土)

<学校見学会> 要予約

9/13(土)・10/25(土)・11/29(土)・2026年2/21(土)

<お問合せ・資料請求>

㊦657-0805 神戸市灘区青谷町2-7-1
TEL.078-801-5601 <https://www.kobekaisei.ed.jp/jr-high/>



学校法人 上智学院 六甲学院中学校・高等学校

恵まれた環境の中で、“生徒が生徒を育てる”学校です。



校訓：For Others, With Others
“他者のために、他者とともに”

<入試説明会> ※要予約

10/ 4 (土) 午前

10/25(土) 午後

<お問合せ・資料請求>

㊦657-0015 神戸市灘区篠原伯母野山町2-4-1
TEL.078-871-4161 <https://www.rokko.ed.jp/>



小林聖心女子学院

中学校・高等学校

神の愛を受けたかけがえない存在として、使命感をもって、よりよい社会を築くことに貢献する賢明な女性の育成をめざします。



<説明会> 10/18(土)・11/15(土)

他にも様々な入試イベント、
公開行事があります。詳しくはHPをご確認ください。

<お問合せ・資料請求>

㊦665-0073 宝塚市塔の町3-113
TEL.0797-71-7321
<https://www.oby-sacred-heart.ed.jp>



仁川学院中学・高等学校

和を尊び、すべてに善を行う人、つまり、キリストが教える、人をゆるす崇高な心と奉仕の精神をもって生きる人の育成をめざします。

校訓：和と善



<中学校入試説明会>

第2回 10/11(土)14:00～16:00(授業体験あり)

第3回 11/16(日) 9:00～11:00(プレテストを同時開催)

<中学校プレテスト>

11/16(日) 9:00～11:00(入試説明会を同時開催)

<中学校入試直前相談会> 12/ 6 (土) 9:00～12:00

<高校入試説明会> 10/18(土)・11/ 1 (土)・11/ 8 (土)・11/29(土)・12/ 6 (土)・12/13(土)

10:00～12:00 12/ 6 のみ10:00～12:00と14:00～16:00

<中学校オープンスクール> 8/23(土) 14:00～16:00

<中学校学校見学会・相談会>

9/ 9 (火)・10(水)・11(木) 10:30～15:30

<高校オープンハイスクール> 8/23(土) 10:00～12:00
※全て要予約

<お問合せ・資料請求>

㊦662-0812 西宮市甲東園2-13-9
TEL.0798-52-0551 <https://www.nigawa.ac.jp>



百合学院中学校・高等学校

「2025年度より高校新コース「アカデミックリサーチコース」と「キャリアリサーチコース」スタート!

校訓：純潔と愛徳



<学校説明会>

※すべて要申込

中学：12/ 6 (土)・3/21(土) 14:00～16:00

高校：12/ 6 (土) 14:00～16:00

<中高個別説明会>

12/10(水)～12/19(金) 日曜を除く 9:00～19:00

<オープンスクール>

中学 8/30(土)・9/13(土) 14:00～16:00

11/ 1 (土) 13:30～15:30

高校 8/30(土)・10/25(土)・11/15(土) 9:30～11:30

9/13(土) 14:00～16:00

<中学校プレテスト> 6年生対象

①10/18(土)②11/ 1 (土) 9:45～12:00

<中学・高校 夕方立ち寄り説明会>

9/22(月)・10/ 2 (木)・11/21(金) 18:00～20:00

<お問合せ・資料請求>

㊦661-0974 尼崎市若王寺2-18-2
TEL.06-6491-6298 <https://www.yuri-gakuin.ac.jp/>



アサンプション国際

中学校高等学校

アサンプション国際は、世界30か国以上に姉妹校がある国際的な学校です。「世界の平和に貢献する人の育成」を目標に、世界の人とつながる留学と生きた英語を充実させています。

モットー：誠実・隣人愛・喜び



<オープンスクール> 中学・高校 8/30(土) 高校 9/20(土)

<中学校説明会> 9/20(土)・10/11(土)

<高校説明会> 10/11(土)・11/ 8 (土)・11/29(土)

<イブニング説明会(中学・高校合同)> 放課後開催

11/18(火)・12/ 4 (木)・12/22(月)

<中学校プレテスト> 11/ 8 (土)

<中学生入試対策セミナー> 11/29(土)

<高校入試対策セミナー> 12/13(土)

<お問合せ・資料請求>

㊦562-8543 箕面市如意谷1-13-23
TEL.072-721-3080 <https://www.assumption.ed.jp/jsh/>



香里ヌヴェール学院中学校・高等学校

カトリックの人間観・世界観に基づく教育をとおして一人ひとりを大切にしながら真に平和な世界を築くことに積極的に貢献する人を育てています。



中 学 校 <オープンスクール> 8/23(土)

<プレテスト&説明会> ①10/25(土)

②11/22(土)

高等学校 <オープンスクール> 9/ 6 (土)

10/11(土)

11/ 8 (土)

<入 試 説 明 会> 12/ 6 (土)

※お申込みは本校HPよりお願いします。

<お問合せ・資料請求>

㊦572-8531 寝屋川市美井町18-10
TEL.072-833-3344 京阪本線「香里園」駅下車徒歩8分



大阪信愛学院中学校・高等学校

「キリストに信頼し、愛の実践に生きる」の建学の精神のもと、一人ひとりの能力の育成に取り組んでいる。

校訓：一つの心、一つの魂



<高校入試説明会>

11/15(土)・11/29(土)・12/14(日)

<高校オープンキャンパス>

8/23(土)・10/18(土)・11/ 8 (土)

<中学オープンスクール>

8/23(土)・11/ 8 (土)・3/14(土)

<中学プレテスト>

10/19(日)・11/22(土)

※すべて事前予約制

<お問合せ・資料請求>

㊦536-8585 大阪市城東区古市2-7-30
TEL.06-6939-4391 <https://www.osaka-shinai.ac.jp>



ヴェリタス城星学園高等学校

2025年度より男女共学化。
生徒一人ひとりに与えられている恵みを大切にしながら、それぞれの「得意」を伸ばし、未来を切り開いているよう、多彩で柔軟な教育プログラムを取り揃えています。「Assistenza(アシステンツァ)」(イタリア語で「ともに生きる」を意味する。)というメソッドを通じて、希望と喜びを生徒一人ひとりの中に育みます。



<入 試 説 明 会>

11/29(土)・12/ 6 (土)

<オープンスクール>

8/30(土)・10/18(土)・11/15(土)

<お問合せ>

㊦540-0004 大阪市中央区玉造2-23-26
TEL.06-6941-5977 <https://www.veritas.josei.ed.jp>



大阪明星学園 明星高等学校・中学校

カトリック精神に基づく人格教育に重点をおき、社会の核となって奉仕する人物<明星紳士>の育成にあたる。モットー：よき明星紳士たれ!



<説明会> 講堂 ※要予約

中学 9/13(土)・11/ 1 (土)(プレテスト同時開催)

・11/29(土)

高校 10/ 4 (土)・11/15(土)・12/ 6 (土)

<プレテスト>(説明会同時開催)

11/ 1 (土)

詳細は本校HPをご覧ください。

<お問合せ>

㊦543-0016 大阪市天王寺区鯉差町5-44
TEL.06-6761-5606 <https://www.meisei.ed.jp>



大阪星光学院中学校・高等学校

「共生」の精神を教育の柱とし、大阪市内の校舎以外に黒姫(長野県)・南部(和歌山県)の学舎を利用して、知徳体を磨く全人教育を進めている。

校訓：世の光であれ



<中学校説明会> 講堂

10/11(土)・11/ 8 (土)14:00

<高 校 説 明 会> 会議室

10/11(土)・11/ 8 (土)14:30

<お問合せ>

㊦543-0061
大阪市天王寺区伶人町1-6
TEL.06-6771-0737
<https://www.osakaseiko.ac.jp>



賢明学院中学高等学校 男女共学校

「関西学院大学系属校
目的別3コースで自分らしさを発揮する」



<中学 プレ テ ス ト>

10/11(土)・11/ 8 (土) 8:30

<中学入試個別相談会>

12/20(土)・12/22(月) 13:00

12/23(火)・12/24(水)・12/26(金) 9:00

<フレアドバイス会>

10/18(土)・11/15(土) 9:00

<高校入試説明会>

10/25(土)・11/29(土)・12/13(土) 13:30

12/26(金) 9:30

<高校入試個別相談会>

12/20(土)・12/22(月) 13:00

<中・高合同オープンキャンパス>

9/20(土)9:30 クラブ体験、9/27(土)9:30 授業体験

<お問合せ>

㊦590-0812 堺市堺区霞ヶ丘町4丁3-30
TEL.072-241-1679 <https://kenmei.jp>



聞かせてください 神さまと出会った時のこと
「エマオへの道で」

第16回 島基幸 神父
(御受難修道会・日生中央教会)

自分の召命の道を思い起こすと、「ゆるしの秘跡」と「按手」、神様と出会う体験がここから始まった。この二つは聖霊降臨の霊性とも言える。使徒たちが聖霊に満たされ、使徒としての働きをするように、復活されたキリストに出会い、キリストが自分の中に入ってくる体験をした。振り返れば、罪を犯したみじめな時こそ、主は一番近くに來られていた。

10歳の時、京都の河原町教会で受洗。当時、毎週ゆるしの秘跡を受けていたが、義務的なただの報告会で、痛悔などなかった。夏休みには、神言会の侍者講習会に毎年参加した。仲間が得意優しい司祭との出会いもあり、ぼんやりと司祭職への憧れがあった。

すような祈りと按手をされた。その時から、身体の中に力が入り、熱を感じて眠れなくな

その後、長崎の友人宅に遊びに行った帰りのこと。国鉄のストで福岡に足止めされた。せっかくなので福岡にいるウオード神父に電話し、黙想させてもらうことにした。そしてその夜、私は「パウロ！」と、自分の名を呼ぶ声を聴いた。突然、過去の出来事が走馬灯のように思い浮かんだ。自分は愛されていないわけではなく、愛されていた。そして、今まで誰にも話せなかった、人を傷つけた体験を思い出した。愛されていないと思う原因は、そこにあった。翌朝神父を待ち構え、その体験を告白した。すると急に緊張していたものが全部解き放たれた。

その後、フィリピンへ1年留学した。解放された気分

ら、熱心に勉強もしたが女性にも心を奪われた。そのため司祭になるべきか社会人になるべきか、決断できずにいた。帰国の直前、絶景地バナウエ・ライステラスに出かけた。途中、有名な聖母マリア像のある観修修道院で、「司祭になりたいが、欲望にかられた私は司祭になれない」と悩みを書き、祈ってもらった。その帰り、半ばあきらめた気持ちで、現地のある店に入ったところ、壁全体にイエスの御顔が現れ、バチツと音がした。その瞬間、一切の欲望が消えた。しかし、旧約聖書には神の顔を見たら死ぬと書かれている。事故に遭うのではと怖くなり、「日本に着いたら、私は約束通りあなたにしたがいます」とお祈りし、帰国前にゆるしの秘跡を受けた。

無事に日本に到着し、すぐにかの神父に電話をした。宝塚の売布で集まりをしているから来なさいと言われ、初めて御受難会の黙想の家に行

た。クレメント神父が管区長に選出され、新しい方針として召命に力を入れるというお祈りをしていたところに、私がふすまを開けて顔を出した。「召命が来た！」と、何も審査なく御受難会の神学生になつてしまった。卒業式を待たず修練に入り、1983年「あがない」の特別聖年の年に司祭叙階の恵みを受けた。

一粒の麦が地に落ちて死ねば、多くの実を結ぶ。死ななければ一粒のまま、死ねば多くの実を結ぶ。

ヨハネ 12・24

イエスの御顔を仰いで50年になる。私が司祭になる時、自分から何かをしたいと思ったことはなかった。他者のために、イエスは生きておられる。もしわたしを使って頂ければ嬉しく思う。

オラデレ・シリロ神父(スペイン外国宣教会)は、6月20日(スペイン時間)、帰天。88歳。スペイン出身。

1962年司祭叙階。叙階後アメリカで宣教活動。68年来日して日本語研修。71年坂出教会助任、72年甲子園教会主任司祭を務める。78年マニラで研修。79年暁光会(西成区・高知県)の手伝い。86年洲本教会・96年校岡教会の主任。98年帰国。2003年再来日、武庫之荘教会の主任。4年、12年神戸東ブロック(神戸中央・住吉教区)共同宣教司牧。12年帰国。

◆ フランス・セルク神父(淳心会)は、6月30日、呼吸不全のため姫路聖マリア病院で帰天。100歳。ベルギー出身。

1948年司祭叙階。49年来日。50年赤穂教会助任、52年龍野教会助任。55年笠岡教会(広島教区)助任。59年赤穂教会主任。67年網干教会主任。73年より淳心学院総務及び常務理事を務める。89年水島教会(広島教区)主任。91年淳心会本部姫路で会計係。

2000年より淳心会仁豊野レジデンスで静養しつつ15年まで淳心の家の運営を務めた。

「あなたがたは行つて、すべての民をわたしの弟子にきなさい」その言葉の通り、生涯を日本の宣教にささげた。

◆ Sr マリア・アグリッピナ中瀬スエ子(大阪聖ヨゼフ宣教師修道士会)は、6月28日、うつ血性心不全のためドムスガラシアで帰天。86歳。石川県出身。奉献生活61年。



社会福音化部門のつどい
もっと社会に関わる教会となるには



酒井司教の講話

6月7日、13時～16時30分まで教区本部事務局1階で、「社会福音化部門のつどい」が行われた。今回は各地区の社会活動委員会の代表、スタッフ、担当司祭6人、その他関心のある人たちを含め総勢70人が参加した。

はじめの祈りと聖年のテーマソング「希望の巡礼者」の斉唱に続いて、社会福音化部門長の酒井俊弘補佐司教によるテーマについての講話が行われた。酒井司教は社会における教会の役割について月刊『福音宣教』6月号(オリエンス宗教研究所)掲載の松村繁彦神父の記事「社会は教会、小教区はその一部」を紹介しながら説明した。「私たちが働きかける対象は、圧倒的に教会外部の人びとの方が多いのです。小教区は教区を細分化した地域であり、個々の教会堂がそのまま小教区を意味するわけではありません。小教区の人とはその教会が受け持つエリア内にいる人すべてが対象であり、信者だけを対象にしているわけではありません。その地域に病院や学校、その他の施設があればそれも小教区なのです」との松村神父の指摘は旧大阪教区『新生の明日を求めて』の中で言われている「地域の中で生きる教会」の在り方を具体的に説明していると述べた。そして「自分の所属する教会は、社会から見ればどんな教会なのか。地域の中でアテにされる存在なのか」という視点をもつことが大切であると強調した。

また、教会の活動とボランティア団体の活動の違いについて触れ、マザー・テレサがよく語った「どのような仕事をするかが重要ではなく、キリストを愛することが大切である」という心の姿勢を持つようにと述べた。また前教皇フランシスコの残した「信仰は暗闇をすべて打ち払う光ではないが、夜の闇の中でわたしたちの歩みを導く灯で、歩むために十分な光である」、「神はともにいて同伴するというかたちでこたえてくださる」という言葉も紹介した。

終わりに新教皇レオ14世の「常に神の言葉を聴くこと、次に他者を聴き、橋を架けることを知り、裁くことなく聴き、互いに聞き合い、この対話の中で主がわたしたちをどこへと呼びかけているのかを見極めることが重要」という言葉を引用し、これからの教会が目指す方向をユーモアも交えながら話した。その後、以下の6つの分科会に分かれて「霊における会話」形式の分かち合いが行われた。



各分科会で「霊における会話」形式の分かち合い

- ①地球の叫びにこたえて(正義と平和)
- ②能登地震 あの時わたしたちは何をしたか?(カリタス)
- ③合理的配慮(障がい者委員会)
- ④差別について考える(部落差別・人権委員会)
- ⑤船員さんについて知ろう(船員司牧)
- ⑥戦禍・迫害を逃れて(難民移住移動者)

最後の「祈りの集い」では、各分科会で話し合われたことの発表と、新たな一步を踏み出そうという決意を自分たちの祈りとしてささげた。

今年のつどいは直接の対話を大切にしたいと考え、オンラインでの対応は実施しなかった。第2弾として11月22日(土)に四国カトリック会館で開催することが予定されている。

(文 シナピス事務局)

1963年初誓願後、ガラシア病院、百合学院、司教館奉仕と幅広く携わった。

カトリック系の病院で看護師として勤務していたところに洗礼を受け、召命の恵みをいただいた。若いころから、病気を患っていたため、体調も悪く、病気による感情の起伏や性格的な弱さもあったが、明るく、やさしい思いやりのある人柄であった。屈託なく自由な性格で、病気の人、とりわけ社会の周縁に追いやられた人びとと共に、人間としてふさわしい生活を取りもどすことができるように寄り添い、弱い立場の人びとの痛みがよく理解できるように努めた。





平和月間 2025 大阪高松大司教区

希望と平和の巡礼者となろう

～苦しむ人、悲しむ人とともに歩む道～

Let's be Pilgrims of Hope and Peace

-A path to walk with people who suffer and grieve-



7月号に続き、8月に「平和月間」行事を実施する小教区のご案内をいたします。ぜひ、関心のある行事にご参加ください。そして、平和に向かう歩みの一助にしていだけましたら幸いです。

《北摂地区》

- ◆高槻教会 8/3(日)、8/24(日)

いずれも第2ミサ後の10:15～ 社活カフェ開催
身の回りにある課題にフォーカスしてプレゼンターが紹介し、参加者がシェアし、自由に分かち合う。
8/3『一匹の迷える羊に関わるということ』
8/24『希望と平和の巡礼～青年の祝祭に参加して』
会場：高槻教会右近会館1階（信徒会館）
高槻教会 ☎：072-675-1472
- ◆池田教会 8/3(日)10:30～講演会

「終戦とともに始まった少女の戦争」：旧満州から帰国した少女の話 / 講師：莊司 幸子さん
会場：池田教会カール記念館
☎：072-751-2400
- ◆千里ニュータウン教会 8/10(日)10:00～

平和祈願ミサ テーマ：主の平和を生きる
会場：千里ニュータウン教会 ☎：06-6832-1111
- ◆吹田教会 8/10(日)10:00～平和祈願ミサ

11:15～＊高田敏子さん詩の朗読：「夕焼け」
＊歌♪ありがとうの歌♪上を向いてあるこう
♪水のこころ（フォークミサ曲）
会場：吹田教会 ☎：06-6388-1083
- ◆茨木教会 8/17(日)

10:15～10:45 ロザリオの祈り
11:00～12:00 平和祈願ミサ
会場：茨木教会聖堂 ☎：072-622-4442
- ◆日生中央教会 8/17(日)9:30～

①「キリストの平和」手話合唱
②『父ちゃん母ちゃん生きるんや』
～大阪西成こどもの里～DVD上映
③平和祈願ミサ ※平和祈願の葉と祈りの花束（ロザリオの祈り）7月から作成
会場：日生中央教会 ☎：072-766-1519

《大阪北地区》

- ◆大阪梅田教会

① 8/3(日)12:30～（2階会議室）
終戦80周年 あの日の話を聴こう！！
②平和祈願ミサ：8/10(日)15:00(スペイン語)
8/17(日)9:00(英語)
11:00(日本語)
③ 8/17(日)9:00ミサ(英語G)後(聖堂)
平和についてのビデオ鑑賞会
会場：大阪梅田教会 ☎：06-6371-4060
- ◆関目教会

① 8/3(日)ミサ(9:30～)前
『原爆詩集』（峠三吉）から詩（一編）の朗読
② 8/10(日)ミサ(9:30～)後
平和を考えるつどい「原爆詩人・峠三吉の願ったものは」
③ 8/15(金)9:30～聖母被昇天祭の中で平和の祈りの
霊的花束を奉納する。
会場：関目教会 ☎：06-6931-4807
- ◆今市教会 8/3(日)11:15～12:20

長崎原爆関連DVD上映
8/15(金)9:30～平和祈願ミサ(聖母被昇天ミサ)
平和祈願奉納
会場：今市教会聖堂 ☎：06-6951-5018
- ◆香里教会 8/10(日)9:30～平和祈願ミサ

ミサ後(11:00～)上映会(DVD鑑賞)
『決断～運命を変えた3.11母子避難』国をあげての「復興」アピールの陰に隠されて、忘れ去られようとしている今こそ、彼らの叫びに耳を傾けたい。「我が子を守りたい」ためだけに抵抗し続けなければならなかった母親たちの闘いの記録！
会場：香里教会聖堂 ☎：072-834-3800

- 《姫路地区》

◆姫路地区宣教評議会主催

8/2(土)10:00～ 相生教会
8/9(土)10:00～ 姫路教会
姫路地区合同平和祈願ミサと聖体賛美式
・聖年の年、希望の巡礼者にちなんで、姫路地区内の巡礼指定教会にて行う計画。
相生教会 ☎：0791-22-0087
姫路教会 ☎：079-222-0043
- ◆姫路西ブロック合同

(網干・たつの分教会・飾磨・相生・赤穂)

8/2(土)10:00～ 平和祈願ミサ 聖体降福式
＊講演「聖母三大出現地を巡って」
お話：金台根神父
会場：相生教会 ☎：0791-22-0087
- ◆姫路東ブロック合同（加古川・西脇分教会）

8/10(日)9:30～ 平和祈願ミサ（於：加古川教会）
①信徒が書いた「平和への祈り」メッセージカードの奉納。共同祈願を唱える（加古川教会）。
②80年前に被爆した瓦（実物）をホール掲示板に展示する（加古川教会）。
③『焼き場に立つ少年』の写真展示（加古川教会）。
会場：加古川教会 ☎：079-422-2870
8/10(日)16:00～平和祈願ミサ（於：西脇分教会）
会場：西脇分教会 ☎：0795-22-1716
- ◆仁豊野教会 8/3(日)9:00～11:00 平和祈願ミサ

「私たちの生い立ち」～在住ベトナム人事情～来日経緯や今の気持ち、今後の願いを伺う。平和を願う祈りや歌（ベトナム語）平和への思いを分かち合う。
会場：姫路聖マリア病院聖堂 ☎：079-264-0040
- ◆豊岡教会 8/3(日)10:00～ 平和祈願ミサ

11:00～7月13日に鑑賞したDVD『あの日のこの校舎で』の感想を持ち寄り、発表と分かち合いを行う。
会場：豊岡教会 ☎：079-622-2018
- 《神戸地区》
- ◆北須磨教会

＊平和関連図書紹介コーナーを教会ホールに設置
8/3(日)ミサ後11:00～映画『ヒロシマナガサキ』（日系米国人スティーヴン・オカザキ監督）を上映
8/17(日)10:00～ 平和祈願ミサ
会場：北須磨教会 ☎：078-791-3788

◆住吉教会 8/3(日)9:30～ 平和祈願ミサ

＊「祈りの花束」～信徒それぞれの「平和の祈り」を展示。
＊「90周年を迎えて」～90年の歩みの中での「平和への取り組み」について写真と文を展示。
展示場所：聖堂前ホール（7月中旬～8月）
会場：住吉教会 ☎：078-851-2756

◆明石教会 8/5～8/6 中高生の広島巡礼

中高生を中心に平和について学習する機会を持つ。
行先：熾町教会（広島） ☎：078-731-8300

◆六甲教会 8/9(土)14:00～16:00

講演会：「ガザとシリアの今から、世界の今後を考える」
講師：西谷文和さん（ジャーナリスト）
2つの国の状況報告を聴き、できることを考える。
8/30(土)18:00～ミサ後/19:00～19:40「平和を願うテゼの集い」心を合わせてテゼを歌い、世界平和を祈る。
会場：六甲教会主聖堂 ☎：078-851-2846
- 《阪神地区》
- ◆芦屋教会 7月にすべての信徒に書いていただいた平和カードを、歩道沿いにつるし、教会外の方にもみていただく。（～8/3）
会場：芦屋教会 ☎：0797-22-3982

◆夙川教会 8/3(日)11:30～

映画会『8時15分 ヒロシマ 父から娘へ』（ドキュメンタリー映画 上映時間約60分）
会場：夙川教会 ブスケホール（地下聖堂）
☎：0798-22-1649

◆園田教会 8/3(日)9:00～平和祈願ミサ

ミサ後、『すべては神様から創られた』という絵本をプロジェクターでスクリーンに映し出し、朗読する。終了後に平和について考える。
会場：園田教会 ☎：06-6491-4424

◆仁川教会 ＊原爆忌弔鐘 8/6(水)8:15
8/9(土)11:02

弔鐘後、聖堂内で慰霊と平和祈願の祈りをささげる
＊平和祈願ミサ：8/9(土)17:00～8/10(日)7:00～
8/10(日)9:00～（国際ミサ）
＊平和学習講演会（阪神地区社会活動委員会主催）
8/10(日)10:30～12:00
講師：被爆体験伝承者
（国立広島原爆死没者追悼平和祈念館から派遣）
会場：仁川教会聖堂 ☎：0798-51-0176

◆尼崎教会 8/10(日)

9:25～平和に関するビデオ上映
9:30～平和祈願ミサ
会場：尼崎教会 ☎：06-6481-4235

◆宝塚教会 8/31(日)9:30～平和祈願ミサ

会場：宝塚教会 ☎：0797-72-4628

◆**枚方教会 8/10(日)**13:00～14:00
絵本『戦争のつくりかた』朗読と分かち合い
会場：枚方教会 集会の家 ☎：072-841-5333

◆**大東教会 8/10(日)**ミサ後 11:15～ 講演
1時間の予定。「無料低額診療事業制度」の説明を聞き、制度の理解を深め、情報交換する。
終了後、お茶会(自由参加)
会場：大東教会 ☎：072-876-5434

《大阪南地区》

◆**枚岡教会 8/3(日)**9:00 ～平和祈願ミサ
講演会：イポリト・ヴィダ神父によるモザンビークの現状と支援について / 「モザンビークの今、そして日本のキリスト者にできること」
会場：枚岡教会 ☎：072-984-4831

◆**八尾教会 8/3(日)**10:00 ～平和祈願ミサ
・子ども会で平和について学び、作品を作り、奉納する。
・ベトナムのボートピープルの体験談をビデオ作製したものをみんなで見て分かち合う。
会場：八尾教会 ☎：072-999-1149

◆**布施教会 8/3(日)**9:30～ 上映会『しではら』(戦前、戦後日本の平和外交に尽力した 門真市が生んだ日本の総理)
会場：布施教会聖堂 ☎：06-6721-6214

◆**玉造教会 8/10(日)**10:00 ～平和祈願ミサ
多言語の子どもたちが、神様のもとでの平和を披露する。7月から、メッセージカードで平和の木を育てている。
会場：玉造教会聖堂 ☎：06-6941-2332

◆**平野教会 8/10(日)**9:30 ～平和祈願ミサ
会場：平野教会 ☎：06-6709-1541

◆**藤井寺教会 8/10(日)**9:30 ～のミサで平和のための共同祈願を唱える。
教会聖堂が工事中のため、カトリック藤井寺幼稚園が仮聖堂。
☎：072-955-4743

◆**なみはや教会 8/10(日)**12:15 頃～
「世界の平和へ、今こそ一歩踏み出す勇気を！
声に出して分かち合う主の平和」
〔導入〕詩の朗読『日本語＋英語』～子どもの合唱
中国語、ベトナム語、日本語、英語でのメッセージやメッセージソングの合唱。
閉会：「平和を求める祈り」終了後、茶話会を予定。
会場：なみはや教会聖堂 ☎：06-6551-6253

◆**泉北教会 8/17(日)**9:30 ～のミサ後
10:40～「ガザについて学び、分かち合い、祈る集い」
パレスチナの歴史、閉鎖されたガザで今起きていることを知り、平和について考え、分かち合い、祈りの場を持つ。
講師：西口 信幸さん(夙川教会信徒)
会場：泉北教会聖堂 ☎：072-292-3820

◆**堺教会 8/24(日)**テーマ「今、平和ですか？
キリスト者として、何を考え、何をすべきか」
10:00 ～平和祈願ミサ：松浦悟郎名古屋司教司式
11:00 ～講演会(松浦悟郎司教)・意見交換会
12:30 ～教会ロビーにて交流会
(昼食は各自で持参ください)
14:00 解散
会場：堺教会聖堂 ☎：072-252-1498

◆**橋本教会 8/9(土)**17:00～ 平和祈願ミサ
7月～8月には、「アシジの聖フランシスコの平和を求める祈り」を各自で行う。
会場：橋本教会 ☎：0736-32-0596

《岸和田地区》

◆**岸和田教会 8/3(日)**11:00～12:00「平和を祈る集い」
テーマ：戦争に苦しむウクライナ、パレスチナ・ガザ地区の家族、子どもたちのために

1. 広島 TV NEWS ドキュメント「前教皇フランシスコからのメッセージ」
2. イスラエル、パレスチナ紛争の影響を受けるレバノンの現況を当教会のレバノン人信徒が報告。
3. 平和の「ロザリオの祈り」一連
4. 平和の鐘が鳴る
会場：岸和田教会 ☎：072-437-3308

◆**貝塚教会 8/3(日)**8:30～ 平和祈願ミサ
ミサ中、2014年8月25日に94歳で亡くなったインドネシア最後の元日本兵・小野盛^{さかり}さんの動画を見て、祈りをささげる。ミサ後、分かち合いをする。
会場：貝塚教会 ☎：072-422-5639

◆**熊取教会 8/10(日)**
① 10:30 ～ ミサ
② 11:30 ～ メッセージ(川崎洋一:当教会信徒) 気がつけば 平和にそむいたキリスト者たち
③ 11:50 ～ 12:10 ロザリオの祈り
④ 終了後 茶話会～ 12:40
会場：熊取教会 ☎：072-452-4680

◆**泉佐野教会 8/10(日)**9:00 ～ミサ
故フランシスコ教皇による「2025年度世界平和の日」のメッセージから抜粋し、朗読を聴くことにより、そこに込められた祈りと願いに思いを馳せ、心をつにして分かち合う機会とする。そして全員で平和への祈りをささげる。
会場：泉佐野教会 ☎：072-463-2971

◆**和泉教会 8/10(日)**
① 9:30 ～ 平和祈願ミサ
② 10:30 ～「ぶどうの木」の平和の祈り
③ 10:40 ～ガザを伝える講演会
講師：西口信幸さん(シナピス運営委員)
講演会終了後、ママの店
会場：和泉教会 ☎：0725-41-5768

◆**岸和田 紀泉ブロック合同開催(岬・泉南・紀の川)**
8/24(日)9:30 ～ 平和祈願ミサ / ミサ後、講演会『福音を生きる一隣人に仕える心で平和を築く』
講師：イポリト・ヴィタ神父
会場：泉南教会 ☎：072-482-3668

《和歌山地区》

◆**和歌山紀南ブロック合同企画**
(新宮・串本・田辺・龍神・御坊教会)
一つの大きな平和のロウソクを準備して、そのロウソクを灯して平和祈願ミサを行う。そのロウソクをリレーのように5つの教会に移動させて、平和を願い、祈る。7/6に新宮教会から始めて、8/3に御坊教会に到着し、最後は田辺教会の聖堂に、期間中「復活のロウソク」のように置く。

◆**和歌山紀北教会 8/10(日)**
10:00 ～ 平和祈願ミサ(合同ミサ)
11:30 ～平和のつどい
テーマ：「つなごう 平和への思い」
～過去の戦争 今の戦争 その始まりは…～
内容：これまでの戦争体験談や詩、また DVD『戦争のつくりかた』などを持ち寄り、分かち合いの時を持つ。
*平和月間中の主日ミサの共同祈願に9種類の祈りを加える。
会場：和歌山紀北教会(屋形町聖堂)
平和の集い会場：和歌山紀北教会信徒会館ホール
会場：和歌山紀北教会 ☎：073-425-1069

◆**紀伊田辺教会 8/15(金)**19:00 ～ 平和祈願ミサ
6/1～9/6 沖縄戦パネル展示(聖堂内一角)
会場：紀伊田辺教会 ☎：0739-22-0281

◆**御坊教会 8/15(金)**9:00～
聖母被昇天祭ミサ、平和祈願ミサ、死者のための祈念祭を行う。
会場：御坊教会 ☎：0738-22-3457

◆**新宮教会 8/15(金)**19:00～ 平和祈願ミサ
会場：新宮教会 ☎：0735-22-3260

《香川地区》

◆**番町教会 8/2(土)**13:00～
*朗読(戦争体験)
*コンサート(歌と演奏)
会場：番町教会 ☎：087-823-0430

◆**三本松教会 8/15(金)**
聖母被昇天ミサを平和祈願ミサとして行う
ミサ後(11:00 予定)ロザリオの祈りを行なう(霊性センター内のルルド前にて)。
終了後、聖堂に戻り、戦後80年を迎えて、戦争中、戦後の体験談を語っていただく。
会場：三本松教会 ☎：0879-25-3871

◆**伊予三島教会 8/10(日)**16:00～ 平和祈願ミサ
会場：伊予三島教会 ☎：0896-24-6148

《愛媛地区》

◆**松山・道後教会(合同)8/3(日)**10:00～ 平和祈願ミサ
・講演会：地震後のミャンマーの現状と支援継続
会場：松山教会 ☎：089-921-1849

◆**今治教会 8/3(日)**10:00 ～
平和祈願ミサ / 平和を願う折り鶴奉納
DVD『今治市の空襲と戦災』の上映
8/6(水)9:30 ～ 今治空襲、戦災死没者追悼献花と平和の鐘を鳴らす式典への参加
会場：8/3は今治教会 ☎：0898-32-2348
8/6は別宮山南光坊(別宮町3-1)

◆**西条教会 8/15(金)**14:00～15:00 平和祈願ミサ
会場：西条教会 ☎：0897-55-2787

◆**八幡浜教会 8/15(金)**17:00 ～国際平和ミサ
20:00 ～追悼花火大会
ベトナムの青年、フィリピンの方々を含めて国際平和ミサを行う。ミサ後、会食し、地区の追悼花火大会に参加。
会場：八幡浜教会 ☎：0894-22-3003

《徳島地区》

◆**徳島地区(阿南・鳴門・徳島教会)**
教区青年有志との協働で開催し、外国籍の青年たちにも呼びかけ、共に平和について分かち合い、祈る行事にしたい。

8/12(火)13:00 ～講演会のゲストにSr.マリア・ランをお迎えし参加青年(ベトナム人青年たち)と一緒に阿波踊りを体験する等、交流を深める。

8/13(水)講演会 10:00 ～ 12:00(開場 9:30)
テーマ：『希望の中を共に歩もう』 講師で自身の難民としての体験等、悲しむ人とともに歩んで来られた半生などのお話をしていただく。また、ウクライナ人のオレナさんには、ドンバス地方での紛争を逃れて徳島県に住むようになった体験談などを分かち合っていたいただく。
昼食 12:00 ～ 13:00 / 霊的分かち合い 13:00 ～ 14:15
平和祈願ミサ 14:30 ～ 15:30(司式:酒井俊弘補佐司教)
会場：徳島教会聖堂・信徒ホール ☎：088-626-2060

《高知地区》

◆**江ノ口教会 8/3(日)**9:30 ～ 12:00 平和祈願ミサ
ミサ後「霊における会話」形式での分かち合い。
※分かち合いについて：「戦争と平和を考える資料展」《於：自由民権記念館》(6/28～7/8)を見学し、その感想などをもとにする。
会場：江ノ口教会 ☎：088-872-2277

◆**中村教会 8/17(日)**11:00 ～
平和祈願ミサ
会場：中村教会 ☎：0880-44-8879

来見なさい



ヨハネ 1・46

※詳細は各主催者へ直接お問い合わせください。

教区委員会主催

信仰養成連続講座◆カテキズムの第2編「キリスト教の神秘を祝う」

当面休止

主催・問 使徒職養成委員会
☎06-6941-9700

サクラ ファミリア主催

聞かせてください 神さまと出会った時のこと～エマオへの道で～◆大阪高松教区で働く司祭・修道者ご自身の体験をきく

日時 10/6(月)18:00～19:30・10/7(火)10:30～12:00

お話 馬込新吉神父
(マリア会・大阪明星学園理事長)

コレーン神父の聖書講座◆「ルカ福音書における受難・復活物語・ルカからのメッセージ」全4回

日時 9/22(月)・10/20(月)・11/10(月)・12/8(月)
13:30～15:00

和田幹男神父◆聖書研究講座『主のしもべイエス』

日時 8月はお休み

和田幹男神父◆新約聖書ギリシア語(初級)

日時 8月はお休み

祈りのよる◆灯りをかこみ、ともに祈る静かな時間を

日時 毎月17日19:00～19:30

問 サクラ ファミリア
☎06-6225-8871
✉f.sacra@ostk.catholic.jp

結婚準備講座

夙川教会

日時 9/7(日)～9/28(日)
14:00～15:30(4回)

参加費 ¥5,000(2名)

問 ☎0798-22-1649

六甲教会

日時 9/7(日)～9/28(日)
14:00～16:00(4回)

参加費 ¥5,000(2名)

問 ☎078-851-2846
✉renraku@rokko-catholic.jp
※事前要問合せ(年2回)

黙想会

宝塚黙想の家

◆個人同伴による聖イグナチオの霊操

日時 【5日間コース】

- ①8/14(木)18:00～8/18(月)朝食
②8/19(火)18:00～8/23(土)朝食

【10日間コース】

8/14(木)18:00～8/23(土)朝食
指導 Sr木村恭子
(援助修道会会員)
田島かなめ
(CLCクリスチャンライフコミュニティ会員・信徒)

参加費

【5日間コース】¥40,000
【10日間コース】¥74,000

問 宝塚黙想の家
☎0797-84-3111

講座・研修会

講座◆小さくされた人々のための福音

日時 第3(金)10:00
場所 神戸学生青年センター
参加費 ¥1,000
主催 神戸国際支縁機構
問 岩村
☎070-5045-7127

集い

大阪JOC◆働き方や生き方について現状から共に考える15～35歳までの若者の集い

日時 第2(土)14:00～16:00
場所 大阪YCWセンター(またはZoom)
問 レネ神父・水元
☎072-232-8063
✉osakaycw@gmail.com
HP http://www.ycw.jp/

要約筆記グループ「エッファタ！」練習会◆教区ミサに要約筆記(文字表示)をつけるボランティア

日時 第2(水)10:00～12:00

場所 教区本部事務局
1階会議室
問 障がい者委員会
✉dis@ostk.catholic.jp

精神・発達症(障害)者自助グループ◆オリーブの集い
守秘義務と分かち合い
いつ来てもウェルカム
当日キャンセルOK

日時 第3(日)14:00～16:00
場所 姫里集会所
参加費 無料(12月のクリスマス会だけ実費)
申込 吉川まで
問 ☎078-583-2525
✉yassan.yoshikawa@nifty.com

カ障連大阪フレンドリー◆点字部の勉強会
対象 パソコン点訳に関心のある方、視覚障がい者の情報共有に関心のある方

日時・場所
奇数月 第2(火)13:30～15:00
姫里集会所
偶数月 第2(水)13:30～15:30
北須磨教会

8月はお休み

申込 笠松まで
問 ☎090-5661-4324
☎072-722-0271
✉kasamatsu-yukisan@iris.eonet.ne.jp

聴覚障がい者ボランティア会◆聖書の手話表現の学び・教区活動の手話通訳者派遣

対象 手話に興味をお持ちの方
※手話講習会ではありません
日時 第1・3・5(水)10:00～14:00

8月はお休み

場所 姫里集会所
問 障がい者委員会
✉dis@ostk.catholic.jp

マザー・テレサ共労者の集い◆大阪梅田教会

日時 第1(土)14:00

8月はお休み

問 高塚 ☎06-6921-0693

◆加古川教会

日時 第3(火)13:30～15:00

8月はお休み

問 森田 ☎079-426-5704

「ミサ関係者と障がい者・ヘルパーの方のために、当日大阪カテドラルから高松桜町教会・コンカテドラルまでのバスをチャーターします。障がい者委員会(dis@ostk.catholic.jp)までお問い合わせください」

主催:大阪高松教区 障がい者委員会
「病者・障がい者と
ともに歩むミサ」と交流会

日時:2025年9月23日(火曜日・祝日)
午後1時～

場所:共同司教座聖堂 桜町教会
(高松市桜町1-8-9)

手話通訳・
字幕表示がつきます
ミサはYouTube同時配信
交流会はZoom配信予定

主司式:前田万葉大司教



ひとりで悩まないで
～私たちに聴かせてください～
カトリック大阪高松大司教区
ハラスメント相談窓口
※委員会はハラスメント全般を視野に入れることになりました。そのため、名称変更します。
電話番号:06-6941-9718
相談窓口受付時間
月・火・金曜日(祝日を除く)
午前10時～午後4時
あなたの悩みを親身になって受け止めます。
秘密は必ず守られます。

行事等日程		
8月		
3	日	カンボジア教会の日の献金
6	水	主の変容 平和旬間(～15日迄)
12	火	教区教員養成会(～13日迄)
15	金	聖母マリアの被昇天 共同司教座聖堂献堂(桜町) (教区本部事務局 休業) 青年と子どもの鍊成会(～17日迄)
9月		
1	月	すべてのいのちを守るための月間 すべてのいのちを守るための基金 (献金)(～10/4迄)
7	日	被造物を大切に世界祈願日
10	水	10時半 顧問会・責任役員会

8月司教予定
「行事等日程」以外
・8/3 甲子園教会堅信式(†S)
・8/5～6 広島平和行事(†M)(†S)
・8/8～9 長崎平和行事(†M)
・8/10 兵庫教会60周年(†S)
・8/13 徳島地区平和祈願ミサ(†S)
・8/23 兵庫カトリック学園
教職員研修会(†S)
・8/26 カトリック幼保連研修会(†S)
・8/29～31 カトリック教育学会(†S)
†M＝前田万葉大司教
†S＝酒井俊弘補佐司教

映画紹介
「長崎―閃光の影で―」
戦後80年の夏、
ご一緒に考えてみませんか
核戦争 人間のち 信仰とは
決して
忘れられない
日々がある
長崎
閃光の影で
8月1日より全国公開

日本カトリック司教協議会推薦

被爆80年にあわせ、映画「長崎―閃光の影で―」が公開されます。

長崎出身で被爆3世の松本准平監督が、原爆投下直後の長崎で救護にあたった看護学生を描いた作品です。カトリック信者である監督の視点から、カトリックに関する描写が随所に盛り込まれ、日本カトリック司教協議会の初の推薦作品となりました。

教皇フランシスコが紹介した「焼き場に立つ少年」のシーンや、若き看護師たちが戦争にどう向き合ったかを描くことで、現代への問いかけも含まれています。ぜひご覧ください。

はばたき

小さな共同体の深い絆

私が所属する共同体は、ごく少人数の信徒たちと共に歩んでいる。先ごろ、ご高齢の信徒の最期に寄り添わせていただいた。療養のため教会に来られなくなつてからも、共同体との繋がりを大切にし、信者ではないご家族とも温かな関係を育んできた。

帰天までに結ばれた絆は、ご家族と共同体を深く結びつけ、その後、ご家族からは安堵と感謝の言葉が寄せられた。信徒が遺してくださったものは、ご家族だけでなく、共同体にとってもかけがえない尊い贈り物であつたと感じている。
岸和田地区 青木令子